

## 平成24年度 市谷小学校1年授業改善プラン

	育てたい力	具体的な授業改善策	成果と来年度に向けての課題
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手に応じ、身近なことなどについて事柄の順序を考えながら話したり、大事なことを落とさないように聞いたり、話題に沿って話し合ったりする。</li> <li>経験したことや想像したことなどについて、順序を整理し、簡単な構成を考えて文や文章を書く。</li> <li>書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付いたり、想像を広げたりして本や文章を読む。</li> <li>伝統的な言語文化に触れたり、言葉の特徴やきまり、文字の使い方などについて理解して使ったりするとともに、文字を正しく丁寧に書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>話型や受け答えの例を示しながら、安心して話せる場を設定する。</li> <li>尋ねたり、応答したりする活動を、2人で（対話）、またグループ（3～4人）で行う機会をもつ。</li> <li>身近なことについて、順序良く話したり、大事なことを落とさないように興味をもって聞いたりするよう促す。</li> <li>身の回りの出来事や経験したことを順番に書くよう指導する。</li> <li>語と語、文と文のつながりに注意しながら書かせる。</li> <li>語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読を工夫させる。</li> <li>説明的な文章を読み、時間的な順序や事柄の順序などを考えながら内容の大体をつかませる。</li> <li>文学的な文章を読んで、登場人物の行動を中心に想像を広げさせる。</li> </ul>	
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>数量や図形に親しみをもち、それらについて様々な経験をもととする。</li> <li>数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能の習得や活用を通して、数理的な処理に親しみ、考え表現したり工夫したりする。</li> <li>整数の計算をしたり、身の回りにある量の大きさを比較したり、図形を構成したり、数量の関係などを表したり読み取ったりするなどの技能を身につける。</li> <li>数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数の意味と表しかた及び整数の計算の意味を理解し、量、図形及び数量の関係についての理解の基礎となる経験を豊かにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>数と計算領域ではブロック操作を十分に行い、図形や測定の場面では、具体物に多く触れさせる。</li> <li>表現できたことをまず認め、さらに表現の内容を整理して、よい表現のしかたを意識させていく。</li> <li>問題解決型の授業を展開し、自力解決場面、集団検討場面における児童の表現力を育成する。</li> <li>友達に分かりやすく伝えられるよう、少人数での伝え合いや、友達の考えを聞く場を設けることで、表現力を高める。</li> </ul>	
生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な人、社会、自然及び自分自身に関心をもち、進んでそれらとかわかり、楽しく意欲的に学習したり、生活したりしようとする。</li> <li>調べたり、育てたり、作ったりするなどの活動や学校、家庭、地域における自分の生活について、自分なりに考えたり、工夫したり、振り返ったりして、それをすなおに表現する。</li> <li>具体的な活動や体験によって、学校、家庭、地域、公共物、身近な自然、動植物、自分の成長などの様子、それらと自分とのかかわり及び自分自身のよさに気付く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>幅広く様々な活動をさせる中で、人や物に対する関心を高め、より意欲的にかかわる姿を育てていく。</li> <li>個別に支援し、活動や気づきを価値づけたり、友達の表現方法をまねさせたりして、自信をもたせていく。</li> <li>自然や動植物、自分を含めた人々に繰り返しかわり、それぞれのよさを発見させる。</li> <li>2年生、幼・保育園児、動物・植物と触れ合う活動を取り入れ、お互いのよさに気付くことができるようにする。</li> </ul>	
音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>楽しく音楽にかかわり、音や音楽に対する関心をもち、音楽表現や鑑賞の学習に自ら進んで取り組もうとする。</li> <li>音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生みだすよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いをもつ。</li> <li>音楽表現をするための基礎的な技能を身に付け、歌ったり、楽器を演</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人一人が楽しんで取り組めるような教材を精選する。</li> <li>専門的なゲストティーチャーの指導により、鍵盤ハーモニカの基礎的基本的技能が身につくようにする。</li> <li>拍の流れを感じ取り、拍打ちやリズム打ちする活動を多く取り入れる。</li> <li>拍の流れを感じ、楽しく拍打ちしたり、リズム打ちしたりする場をつくる。</li> </ul>	

	<p>奏したり、音楽をつくったりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、楽曲や演奏の楽しさに気づき、味わう。</li> </ul>		
図画工作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 思いのままに表したり、作品などを見たりしながら、作りだす喜びを味わおうとする。</li> <li>・ 感じたことや材料などを基に表したいことを思い付いたり、形や色、作り方などを考えたりする。</li> <li>・ 体全体の感覚を働かせながら材料や用具を使い、工夫して表す。</li> <li>・ 身の回りの作品などの形や色などから、面白さに気付いたり、楽しさを感じたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 活動中に何度も賞賛の言葉をかけたり、見本の提示を行ったりして、児童が自信をもって活動できるようにする。</li> <li>・ 基本的な用具の扱いを定着させる小さな教材を積み重ねていく。</li> <li>・ 楽しいことを思いついたり、自分なりに工夫したりして、自信をもって活動できるようにする。</li> <li>・ はさみやのり、絵の具を使う題材を計画的に取り上げることで、用具の扱い方を定着させる。</li> </ul>	
体育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運動に進んで取り組むとともに、だれとでも仲よく、健康・安全に留意しようとする。</li> <li>・ 運動の仕方を工夫する。</li> <li>・ 運動を楽しく行うための基本的な動きを身に付ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 楽しく活動できる運動を用意し、力いっぱい運動する時間を増やし、体力を向上させる。</li> <li>・ 多様な運動や体づくり運動を取り入れたゲームを行うことで、楽しみながら運動に取り組めるようにする。</li> <li>・ 自分たちでルールを工夫したり考えて運動したりできる場を取り入れる。</li> <li>・ 体力テストの結果を分析して指導に活かし、年間を通して体力を高めることに取り組む。</li> </ul>	

## 平成24年度 市谷小学校2年授業改善プラン

	育てたい力	具体的な授業改善策	成果と来年度に向けての課題
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手に応じ、身近なことなどについて事柄の順序を考えながら話したり、大事なことを落とさないように聞いたり、話題に沿って話し合ったりする。</li> <li>経験したことや想像したことなどについて、順序を整理し、簡単な構成を考えて文や文章を書く。</li> <li>書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付いたり、想像を広げたりして本や文章を読む。</li> <li>伝統的な言語文化に触れたり、言葉の特徴やきまり、文字の使い方などについて理解して使ったりするとともに、文字を正しく丁寧に書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>話型や受け答えの例を示しながら、安心して話せる場を設定する。</li> <li>尋ねたり、応答したりする活動を、2人で（対話）、またグループ（3～4人）で行う機会をもつ。</li> <li>身近なことについて、順序良く話したり、大事なことを落とさないように興味をもって聞いたりよう促す。</li> <li>身の回りの出来事や経験したことを順番に書くよう指導する。</li> <li>語と語、文と文のつながりに注意しながら書かせる。</li> <li>語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読を工夫させる。</li> <li>説明的な文章を読み、時間的な順序や事柄の順序などを考えながら内容の大体をつかませる。</li> <li>文学的な文章を読んで、登場人物の行動を中心に想像を広げさせる。</li> </ul>	
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>数量や図形に親しみをもち、それらについて様々な経験をもとうとするとともに、知識や技能などを進んで用いようとする。</li> <li>数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能の習得や活用を通して、数理的な処理に親しみ、考え表現したり工夫したりする。</li> <li>整数の計算をしたり、長さや体積などを測定したり、図形を構成したり、数量の関係などを表したり読み取ったりするなどの技能を身に付ける。</li> <li>数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数の意味と表し方、整数の計算の意味、長さや体積などの単位と測定の意味、図形の意味及び数量の関係などについて理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵や図にしたり、具体物や半具体物を用いて考えたりすることを繰り返し指導する。</li> <li>問題解決型の授業を展開し、自力解決場面、集団検討場面における児童の表現力を育成する。</li> <li>単元の学習中は理解できているが、時間が経つと忘れてしまうので、ドリルを活用するなどして、単元の学習後も継続的に指導する。</li> <li>集団検討場面において、児童の言葉や児童の考えをもとに、児童が主体的にきまりや方法を見いだせるよう促す。</li> </ul>	
生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な人、社会、自然及び自分自身に関心をもち、進んでそれらとかわかり、楽しく意欲的に学習したり、生活したりしようとする。</li> <li>調べたり、育てたり、作ったりするなどの活動や学校、家庭、地域における自分の生活について、自分なりに考えたり、工夫したり、振り返ったりして、それをすなおに表現する。</li> <li>具体的な活動や体験によって、学校、家庭、地域、公共物、身近な自然、動植物、自分の成長などの様子、それらと自分とのかかわり及び自分自身のよさに気付く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>幅広く様々な活動をさせる中で、人や物に対する関心を高め、より意欲的にかかわる姿を育てていく。</li> <li>個別に支援し、活動や気づきを価値づけたり、友達の表現方法をまねさせたりして、自信をもたせていく。</li> <li>異学年交流による学び合いの場や、地域の人から学ぶ機会を積極的に設定する。</li> <li>ワークシートに自分や友達の活動のよい所を記述できるよう工夫する。</li> <li>自分の発見を他者に伝える機会を多く設ける。</li> </ul>	
音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>楽しく音楽にかかわり、音や音楽に対する関心をもち、音楽表現や鑑賞の学習に自ら進んで取り組もうとする。</li> <li>音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽表現を工夫し、どのように表す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人一人が楽しんで取り組めるような教材を精選する。</li> <li>個別指導を行って、鍵盤ハーモニカの基礎的・基本的技能が身につくようにする。</li> <li>拍の流れを感じ取り、拍打ちやリズム打ちする活動を多く取り入れる。</li> </ul>	

	<p>かについて思いをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 音楽表現をするための基礎的な技能を身に付け、歌ったり、楽器を演奏したり、音楽をつくったりする。</li> <li>・ 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、楽曲や演奏の楽しさに気づき、味わう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 階名に慣れるよう、旋律を階名で歌う活動を取り入れる。</li> </ul>	
<p>図画 工 作</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 思いのままに表したり、作品などを見たりしながら、作りだす喜びを味わおうとする。</li> <li>・ 感じたことや材料などを基に表したいことを思い付いたり、形や色、作り方などを考えたりする。</li> <li>・ 体全体の感覚を働かせながら材料や用具を使い、工夫して表す。</li> <li>・ 身の回りの作品などの形や色などから、面白さに気付いたり、楽しさを感じたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 活動中に何度も賞賛の言葉をかけたり、見本の提示を行ったりして、児童が自信をもって活動できるようにする。</li> <li>・ 基本的な用具の扱いを定着させる小さな教材を積み重ねていく。</li> <li>・ 感じたことや考えたことを素直に表現でき、交流の場を設ける。</li> </ul>	
<p>体 育</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運動に進んで取り組むとともに、だれとでも仲よく、健康・安全に留意しようとする。</li> <li>・ 運動の仕方を工夫する。</li> <li>・ 運動を楽しく行うための基本的な動きを身に付ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ルールを工夫し、簡単に楽しめるゲームを行う。</li> <li>・ 楽しく活動できる運動を用意し、力いっぱい運動する時間を増やし、体力を向上させる。</li> <li>・ 体力テストの結果を分析して指導に活かし、年間を通して体力を高めることに取り組む。</li> </ul>	

## 平成24年度 市谷小学校3年授業改善プラン

	育てたい力	具体的な授業改善策	成果と来年度に向けての課題
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語に対する関心を深め、工夫をしながら話したり聞いたり書いたり、幅広く読書したりしようとする。</li> <li>・相手や目的に応じ、調べたことなどについて、筋道立てて話したり、話の中心に気を付けて聞いたり、進行に沿って話し合ったりする。</li> <li>・相手や目的に応じ、調べたことなどが伝わるように、段落相互の関係などに注意して文章を書く。</li> <li>・目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら本や文章を読む。</li> <li>・伝統的な言語文化に触れたり、言葉の特徴やきまり、文字の使い方などについて理解し使ったりするとともに、文字を形や大きさ、配列、筆圧などに注意して書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話型や受け答えの例を示し、「例えば」「なぜなら」を使って発言するよう継続的に指導する。</li> <li>・話し合い活動を、2人で（対話）、またグループ（3～4人）、全体で行う機会をもつ。</li> <li>・考えの共通点や相違点を考えながら話し合い活動をさせる。</li> <li>・書こうとすることの中心を明確にし、段落を作りながら書くよう指導する。</li> <li>・内容の中心や場面の様子がよく分かるように音読を工夫させる。</li> <li>・説明的な文章の中心語句をとらえて読み、筆者の考え方について自分なりの意見をもつ。</li> <li>・文学的な文章を読んで、登場人物の心情や情景について、叙述を基に想像させる。</li> </ul>	
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域における社会的事象に関心をもち、それを意欲的に調べ、地域社会の一員としての自覚をもつとともに、地域社会に対する誇りと愛情をもとうとする。</li> <li>・地域における社会的事象から学習問題を見いだして追究し、地域社会の社会的事象の特色や相互の関連などについて思考・判断したことを適切に表現する。</li> <li>・地域における社会的事象を的確に観察、調査したり、地図や各種の具体的資料を活用したりして、必要な情報を集めて読み取ったりまとめたりする。</li> <li>・地域の産業や消費生活の様子、人々の健康な生活良好な生活環境及び安全を守るための諸活動、地域の地理的環境、人々の生活の変化や地域の発展に尽くした先人の働きを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体験的活動を通して町の様子を気づかせる。</li> <li>・施設見学や出前授業を行い、見ることやインタビューを通して働く人の願いや思いに気づかせる。</li> <li>・見学した施設で見つけた工夫を、カードにかかせて何のための工夫かを考えさせたことにより、働く人の願いを気づかせる</li> <li>・体験するための道具を充実させる。</li> </ul>	
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数理的な事象に関心をもつとともに、知識や技能などの有用さ及び数量や図形の性質や関係を調べたり筋道立てて考えたりすることのよさに気付き、進んで生活や学習に活用しようとする。</li> <li>・数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能の習得や活用を通して、日常の事象について見通しをもち筋道立てて考え表現したり、そのことから考えを深めたりするなど、数学的な考え方の基礎を身に付ける。</li> <li>・整数などの計算をしたり、長さや重さなどを測定したり、図形を</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「量と測定」領域においては、特に学習に応じて、作業的・体験的活動を重視する。</li> <li>・作業的・体験的活動を生活と結びつける問いを行い、量感を育てる。</li> <li>・生活の中で使われている数量と結び付けて考えさせるようにする。</li> <li>・問題解決型の授業を展開し、自力解決場面、集団検討場面における児童の表現力を育成する。</li> <li>・発展的な問題による学習を通して、一人一人の考えを表現し、話し合う活動を単元に位置づける。</li> </ul>	

	<p>構成要素に着もして構成したり, 数量の関係などを表したり読み取ったりするなどの技能を身に付ける。</p> <p>・ 数量や図形の間隔を豊かにするとともに, 整数, 小数及び分数の意味と表し方, 計算の意味, 長さや重さなどの単位と測定の意味, 図形の意味及び数量の関係などについて理解する。</p>	<p>・ 基礎的な技能や知識が定着するよう, T・T体制で指導する。</p>	
理科	<p>・ 自然の事物・現象に興味・関心をもって追究し, 生物を愛護するとともに, 見いだした特性を生活に生かそうとする。</p> <p>・ 自然の事物・現象を比較しながら問題を見だし, 差異点や共通点について考察し表現して, 問題を解決する。</p> <p>・ 簡単な器具や材料を見付けたり, 使ったり, 作ったりして観察, 実験やものづくりを行い, その過程や結果を分かりやすく記録する。</p> <p>・ 物の重さ, 風やゴムの力並びに光, 磁石の性質や働き及び電気を働かせたときの現象や生物の生長のきまりや体のづくり, 生物と環境とのかかわり, 太陽と地面の様子などについて実感を伴って理解する。</p>	<p>・ ノートの活用の仕方を理解し, 学習の進め方に慣れる。</p> <p>・ 各自が主体的に学習に取り組めるよう, 実験器具等の学習環境を整える。</p> <p>・ 既習事項を活用して, できるものづくりを工夫する。</p> <p>・ 予想や結果などをノートに書かせることで, 自分の考えをもち, 表現できるようにする。</p> <p>・ 思考力・表現力に個人差があるので, 書く観点や書く順序を指導する時間をとる。</p>	
音楽	<p>・ 進んで音楽にかかわり, 音や音楽に対する関心をもち, 音楽表現や鑑賞の学習に自ら取り組もうとする。</p> <p>・ 音楽を形づくっている要素を聴き取り, それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら, 音楽表現を工夫し, どのように表すかについて思いや意図をもつ。</p> <p>・ 音楽表現をするための基礎的な技能を伸ばし, 歌ったり, 楽器を演奏したり, 音楽をつくったりする。</p> <p>・ 音楽を形づくっている要素を聴き取り, それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら, 楽曲の特徴や演奏のよさに気づき, 味わって聴く。</p>	<p>・ 児童による自己評価、相互評価を効果的に取り入れ、音楽表現への関心意欲をさらに高める。ひとりひとりのよさをさらに積極的に取り上げ、励みにできるような場面を増やすことを心がける。</p> <p>・ 表現の活動⇔鑑賞の活動を効果的に配置することで、その題材のねらいへの意識づけをさらに徹底し、繰り返しの中でどの児童にも感受できるようにする。</p> <p>・ 2人組の活動においては、技能面でのバランスを考慮し、意図的に適切な組み合わせを心がけ学びの場とする。個人練習時の個別対応を行う。学習の場の工夫をする。</p> <p>・ 鑑賞の時間を確保し、繰り返し聴くことでその楽曲のよさや美しさを感じ取ることができるようにする。</p>	
図画工作	<p>・ 自分の思いで表現したり, 鑑賞したりしながら, つくりだす喜びを味わおうとする。</p> <p>・ 感じたことや見たこと, 材料や場所などを基に表したいことを思い付いたり, 形や色, 用途などを考えたりする。</p> <p>・ 手や体全体の感覚を働かせながら, 表したいことに合わせて材料や用具を使い, 表し方を工夫する。</p> <p>・ 身近にある作品などの形や色などから, 表現の漢字の違いをとらえたり, よさや面白さを感じ取ったりする。</p>	<p>・ 制作にかけられる時間の設定を、緩急リズムがあるように題材の配置を工夫して実施する。</p> <p>・ わかりやすい課題を設定し、制約を生かして工夫がひろがる題材を提示する。</p> <p>・ 手や体全体を十分に働かせ、表し方を工夫できる素材や課題を用意する。</p> <p>・ 作品のいいところを発表しあったり、展示作品、鑑賞作品を増やしたりして、見方を深める。</p>	

<p>体育</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動に進んで取り組むとともに、きまりを守り互いに協力し、健康安全に留意しようとする。</li> <li>・自己の能力に適した課題をもち、運動の仕方を工夫する。</li> <li>・運動を楽しく行うための基本的な動きや技能を身に付ける。</li> <li>・体の発育・発達について関心をもち、課題の解決を目指して実践的考え、判断し、それらを表す。</li> <li>・体の発育・発達について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教材を精選し、運動の特性に応じた楽しさが味わえるようにする。</li> <li>・運動を行う前に、オリエンテーションを行い、運動の特性や楽しさを理解して取り組めるようにする。</li> <li>・基本のルールを提示した上で、児童がルールを工夫できるようにする。</li> <li>・できるようになったことを全体で評価し、運動することや練習することへの喜びが感じられるようにする。</li> <li>・運動技能の上達が見られた児童やかかわり合いが良好な児童を取りあげて全体に伝えることで、技能面態度面の向上を図る。</li> <li>・体カテストの結果を分析して指導に活かし、年間を通して体力を高めることに取り組む。</li> </ul>	
-----------	---	--	--

## 平成24年度 市谷小学校4年授業改善プラン

	育てたい力	具体的な授業改善策	成果と来年度に向けての課題
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語に対する関心を深め、工夫をしながら話したり聞いたり書いたり、幅広く読書したりしようとする。</li> <li>・相手や目的に応じ、調べたことなどについて、筋道立てて話したり、話の中心に気を付けて聞いたり、進行に沿って話し合ったりする。</li> <li>・相手や目的に応じ、調べたことなどが伝わるように、段落相互の関係などに注意して文章を書く。</li> <li>・目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら本や文章を読む。</li> <li>・伝統的な言語文化に触れたり、言葉の特徴やきまり、文字の使い方などについて理解し使ったりするとともに、文字を形や大きさ、配列、筆圧などに注意して書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話型や受け答えの例を示し、「例えば」「なぜなら」を使って発言するよう継続的に指導する。</li> <li>・話し合い活動を、2人で（対話）、またグループ（3～4人）、全体で行う機会をもつ。</li> <li>・考えの共通点や相違点を考えながら話し合い活動をさせる。</li> <li>・書こうとすることの中心を明確にし、段落を作りながら書くよう指導する。</li> <li>・内容の中心や場面の様子がよく分かるように音読を工夫させる。</li> <li>・説明的な文章の中心語句をとらえて読み、筆者の考え方について自分なりの意見をもつ。</li> <li>・文学的な文章を読んで、登場人物の心情や情景について、叙述を基に想像させる。</li> </ul>	
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域における社会的事象に関心をもち、それを意欲的に調べ、地域社会の一員としての自覚をもつとともに、地域社会に対する誇りと愛情をもとうとする。</li> <li>・地域における社会的事象から学習問題を見いだして追究し、地域社会の社会的事象の特色や相互の関連などについて思考・判断したことを適切に表現する。</li> <li>・地域における社会的事象を的確に観察、調査したり、地図や各種の具体的資料を活用したりして、必要な情報を集めて読み取ったりまとめたりする。</li> <li>・地域の産業や消費生活の様子、人々の健康な生活良好な生活環境及び安全を守るための諸活動、地域の地理的環境、人々の生活の変化や地域の発展に尽くした先人の働きを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水道・ごみについての学習では施設見学や出前授業を行い、見ることやインタビューを通して働く人の願いや思いに気づかせる。</li> <li>・東京都の学習では地図や具体物を活用し、子どもが東京について興味・関心をもたせる。</li> <li>・単元末に学習の成果を、個人で新聞を作成したり、グループで模造紙にまとめたりして、資料活用能力を身につけさせる。</li> <li>・個々の児童が今持っている力でまとめ方を工夫できるようにする</li> </ul>	
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数理的な事象に関心をもちとともに、知識や技能などの有用さ及び数量や図形の性質や関係を調べたり筋道立てて考えたりすることのよさに気づき、進んで生活や学習に活用しようとする。</li> <li>・数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能の習得や活用を通して、日常の事象について見通しをもち筋道立てて考え表現したり、そのことから考えを深めたりするなど、数学的な考え方の基礎を身に付ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎時間のめあてを明確にして、児童が見通しをもって学習を進められるようにする。</li> <li>・問題解決型の授業を展開し、自力解決場面、集団検討場面における児童の表現力を育成する。</li> <li>・隣の人に説明する活動を通して、自分の考えを筋道立ててわかりやすく表現する機会をつくる。</li> <li>・自分の考えを筋道立ててわかりやすく表現できるよう、ノートやワー</li> </ul>	

	<ul style="list-style-type: none"> <li>整数、小数及び分数の計算をしたり、図形の面積を求めたり、図形を構成要素の位置関係に着目して構成したり、数量の関係などを表したり調べたりするなどの技能を身に付ける。</li> <li>数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数、小数及び分数の意味と表し方、計算の意味、面積などの単位と測定の意味、図形の意味及び数量の関係などについて理解する。</li> </ul>	<p>クシートの活用の仕方を指導する。</p>	
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然の事物・現象に興味・関心をもって追究し、生物を愛護するとともに、見いだした特性を生活に生かそうとする。</li> <li>自然の事物・現象の変化とその要因とのかかわりに問題を見いだし、変化と関係する要因について考察し表現して、問題を解決している。</li> <li>簡単な器具や材料を見付けたり、使ったり、作ったりして観察、実験やものづくりを行い、その過程や結果を分かりやすく記録する。</li> <li>空気や水の性質や働き、物の状態の変化、電気による現象や人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境とのかかわり、気象現象、月や星の動きなどについて実感を伴って理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決型の学習展開を継続して実施し、児童が学習の進め方を理解して、見通しをもって学習できるようにする。</li> <li>予想、結果などをノートに記述する時間を確保し、継続的に指導することにより自分の考えを表現できるようにする。</li> <li>一人一人の児童が自分の考えをもって表現できるよう、グループの話し合いの場を設けるなどして発言の機会を増やす。</li> <li>ノートに実験図・実験経過を整理し、思考の経過を記録させる。</li> </ul>	
音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>進んで音楽にかかわり、音や音楽に対する関心をもち、音楽表現や鑑賞の学習に自ら取り組もうとする。</li> <li>音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもつ。</li> <li>音楽表現をするための基礎的な技能を伸ばし、歌ったり、楽器を演奏したり、音楽をつくったりする。</li> <li>音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、楽曲の特徴や演奏のよさに気づき、味わって聴く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童による自己評価、相互評価を効果的に取り入れ、音楽表現への関心意欲をさらに高める。</li> <li>表現の活動⇔鑑賞の活動を効果的に配置することで、その題材のねらいへの意識づけをさらに徹底し、どの児童にも表現の工夫ができるようにする。</li> <li>教材のバランスを考慮し、意図的に適切な組み合わせを工夫する。個人練習時の個別対応を計画的に行う。</li> <li>鑑賞の時間を確保し、めあてをもたせ繰り返し聴くことで、楽曲の楽しさや美しさを感じ取ることができるようにする。</li> </ul>	
図画工作	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の思いで表現したり、鑑賞したりしながら、作りだす喜びを味わおうとする。</li> <li>感じたことや見たこと、材料や場所などを基に表したいことを思い付いたり、形や色、用途などを考えたりする。</li> <li>手や体全体の感覚を働かせながら、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫する。</li> <li>身近にある作品などの形や色などから、表現の漢字の違いをとらえたり、よさや面白さを感じ取ったりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各課題に「ふり返しカード」を用意し、短い文でも自分自身の努力の成果が感じられるようにする。特に支援が必要な子どもに声をかけていく。</li> <li>素材を生かしながら色や形などの組み合わせの美しさや面白さに気付けるよう、提示の仕方を工夫する。</li> <li>身体を駆使して工具を使い、ステップを積み重ねて仕上げる工作の題材を設定する。</li> <li>作品は必ず展示し、互いのよさを見つけられるように環境を整える。課題によっては「すてきなところ探し」をしてメッセージカードに書</li> </ul>	

<p>体 育</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動に進んで取り組むとともに、きまりを守り互いに協力し、健康安全に留意しようとする。</li> <li>・自己の能力に適した課題をもち、運動の仕方を工夫する。</li> <li>・運動を楽しく行うための基本的な動きや技能を身に付ける。</li> <li>・体の発育・発達について関心をもち、課題の解決を目指して実践的考え、判断し、それらを表す。</li> <li>・体の発育・発達について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解する。</li> </ul>	<p>き、交換する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・器械運動では、技を達成する喜びや動きの高まりを実感できるようにする。</li> <li>・ゲームでは、用具やコート、ルールを工夫したり、簡単な作戦を考えたりして、今もっている力で楽しめるゲームを行う。</li> <li>・できるようになったことを全体で評価し、運動することや練習することへの喜びが感じられるようにする。</li> <li>・友達とかかわり合い、協力し合って学習を進められるようにして、技能を向上させられるようにする。</li> <li>・体力テストの結果を分析して指導に活かし、年間を通して体力を高めることに取り組む。</li> </ul>	
----------------	---	---	--

平成24年度 市谷小学校5年授業改善プラン

	育てたい力	具体的な授業改善策	成果と来年度に向けての課題
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語に対する関心を深め、適切に話したり聞いたり書いたり読書を通して考えたり広げたり深めたりしようとする。</li> <li>・目的や意図に応じ、考えたことや伝えたいことなどについて、的確に話したり、相手の意図をつかみながら聞いたり、計画的に話し合ったりする。</li> <li>・目的や意図に応じ、考えたことなどを文章全体の構成の効果を考え文章に書く。</li> <li>・目的に応じ、内容や要旨をとらえながら本や文章を読む。</li> <li>・伝統的な言語文化に触れたり、言葉の特徴やきまり、文字の使い方などについて理解し使ったりするとともに、文字を書く目的や用紙全体との関係、点画のつながりなどに注意して書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力実態調査の結果を基に、苦手な項目の重点的な指導を行う。</li> <li>・話し合い活動を、2人で（対話）、またグループ（3～4人）、全体で行う機会をもつ。</li> <li>・友達との話し合い活動をして、共通点や相違点を知るとともに、自分の考えを深める。</li> <li>・自分の考えを明確にし、文章の構成や効果的な表現を考えて書かせる。</li> <li>・事実と感想、意見などを区別して書かせる。</li> <li>・自分の思いや考えが伝わるように、音読を工夫させる。</li> <li>・説明的な文章の構成をつかんで読み、筆者の考え方について自分の意見をもたせる。</li> <li>・文学的な文章を読んで、登場人物の心情を考え、それについての自分の感想をもたせる。</li> </ul>	
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・我が国の国土と産業の様子に関する社会的事象に関心をもち、それを意欲的に調べ、国土の環境の保全と自然災害の防止の重要性、産業の発展や社会の情報化の進展に関心を深めるとともに、国土に対する愛情をもとうとする。</li> <li>・我が国の国土と産業の様子に関する社会的事象から学習問題を見いだして追究し、社会的事象の意味について思考・判断したことを適切に表現する。</li> <li>・我が国の国土と産業の様子に関する社気的事象を的確に調査したり、地図や地球儀、統計などの各種の基礎的資料を活用したりして、必要な情報を集めて読み取ったりまとめたりする。</li> <li>・我が国の国土と産業の様子、国土の環境や産業と国民生活との関連を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活を振り返り、食べ物や工業製品などを調べ、そこから学習問題を立てる。</li> <li>・児童が自分で調べる学習を多く取り入れ、主体的に学習を進められるようにする。その際、各種の資料を活用する意欲がもてるようなテーマを設定する。</li> <li>・資料集を効果的に活用し、資料から正確に事実を読み取らせる。</li> <li>・自分の立場を理解しながら話させる。</li> </ul>	
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数理的な事象に関心をもちとともに、数量や図形の性質などに着目して考察処理したり、論理的に考えたりすることのよさに気づき、進んで生活や学習に活用しようとする。</li> <li>・数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能の習得や活用を通して、日常の事象について論理的に考え表現したり、そのことを基に発展的、統合的に考えたりするなど、数学的な考え方の基礎を身に付ける。</li> <li>・小数や分数の計算をしたり、図形の面積や体積を求めたり、図</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力実態調査の結果を基に、苦手な項目の重点的な指導を行う。</li> <li>・問題解決型の授業を展開し、自力解決場面、集団検討場面における児童の表現力を育成する。</li> <li>・自分の考えを筋道立ててわかりやすく表現できるよう、ノートやワークシートの活用の仕方を指導する。</li> <li>・数直線の活用を継続的に指導し、児童が根拠をもって立式できるようにする。</li> <li>・自分の考えを伝え合う・話し合う活動では、少人数での話し合い活動</li> </ul>	

	<p>形の性質を調べたり、数量の関係などを調べたりするなどの技能を身に付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数の性質、分数の意味、小数や分数の計算の意味、面積の公式、体積の単位と測定に意味、図形の意味や性質及び数量の関係などについて理解する。</li> </ul>	<p>などを取り入れ、児童の表現意欲を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>発展的な学習を通して、考えたことを話し合う活動を取り入れた授業を工夫する。</li> </ul>	
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然の事物・現象を意欲的に追究し、生命を尊重するとともに、見いだしたきまりを生活に当てはめてみようとする。</li> <li>自然の事物・現象の変化とその要因との関係に問題を見だし、条件に着目して計画的に追究し、量的変化や時間的変化について考察し表現して、問題を解決する。</li> <li>問題解決に適した方法を工夫し、装置を組み立てたり使ったりして観察、実験やものづくりを行い、その過程や結果を的確に記録する。</li> <li>物の溶け方、振り子の運動の規則性、電流の働きや、生命の連続性、流水の働き、気象現象の規則性などについて実感を伴って理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学力実態調査を基に、苦手分野の重点的指導を行う。</li> <li>実験では一人一人が課題をもって実験に取り組むことができるよう導入を工夫し、効果的にＴＴを活用していく。</li> <li>問題解決型の学習展開を継続して実施し、児童が学習の進め方を理解して、見通しをもって学習できるようにする。</li> <li>予想、結果などをノートに記述する時間を確保し、継続的に指導することにより自分の考えを表現できるようにする。</li> <li>一人一人の児童が自分の考えをもって表現できるよう、グループの話し合いの場を設けるなどして発言の機会を増やす。</li> <li>ノートに実験図・実験経過を整理し、思考の経過を記録させる。</li> <li>知識を活用・応用できる知識にするため、体験活動と並行させその根拠を問うことで深い理解へとつなげる。</li> </ul>	
音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>創造的に音楽にかかわり、音や音楽に対する関心を持ち、音楽表現や鑑賞の学習に取り組もうとする。</li> <li>音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すような面白さなどを感じ取りながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもつ。</li> <li>音楽表現をするための基礎的な技能を高め、歌ったり、楽器を演奏したり、音楽を作ったりする。</li> <li>音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、楽曲の特徴や演奏のよさを理解し、味わって聴く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童による自己評価、相互評価を効果的に取り入れ、音楽表現への関心意欲をさらに高める。ひとりひとりのよさをさらに積極的に取り上げ、励みにできるような場面を増やすことを心がける。</li> <li>表現の活動⇔鑑賞の活動を効果的に配置することで、その題材のねらいへの意識づけをさらに徹底し、繰り返しの中でどの児童にも感受できるようにする。</li> <li>２人組の活動においては、技能面でのバランスを考慮し、意図的に適切な組み合わせを心がける。個人練習時の個別対応を計画的に行う。</li> <li>鑑賞の時間を確保しめあてをもたせ繰り返し聴くことでより一層その楽曲の構成や曲想の変化を感じ取ることができるようにする。</li> </ul>	
図画工作	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の思いをもって表現したり、鑑賞したりしながら、作りだす喜びを味わおうとする。</li> <li>感じたことや見たこと、材料や場所などの特徴を基に表したいことを思い付いたり、形や色、用途や構成などを考えたりする。</li> <li>感覚を働かせたり経験を生かしたりしながら、表したいことに合わせて材料や用具を使い、様々な表し方を工夫する。</li> <li>親しみのある作品などの形や色などから、表現の意図や特徴をとらえたり、よさや美しさを感じ取ったりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各課題に「ふり返しカード」を用意し、短い文でも自分自身の努力の成果が感じられるようにする。</li> <li>くり返し試行できるように、材料など配慮する。また、ひとつ仕上げてもさらに工夫して次に取り組めるような課題を提示する。</li> <li>表現の幅を広げるためにも、新しい素材や用具をどんどん経験できるようにする。</li> <li>自分や友人の作品との表し方の共通点や違いに気づき共感し合う場を設けていく。美術館へ行き、本物の素晴らしさに触れる。</li> </ul>	

家庭	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の成長と衣食住や家族の生活などについて関心を持ち、その大切さに気づき、家族の一員として家庭生活をよりよくするために進んで取り組み実践しようとする。</li> <li>・衣食住や家族の生活などについて見直し、課題を見付け、その解決を目指して家庭生活をよりよくするために考えたり自分なりに工夫したりする。</li> <li>・生活の自立の基礎として日常生活に必要な衣食住や家族の生活などに関する基礎的・基本的な技能を身に付ける。</li> <li>・家庭生活を支えているものや大切を理解し、日常生活に必要な衣食住や家族の生活などに関する基礎的・基本的な知識を身に付ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道具やミシンの操作等の習得までにかかなりの時間を要するようになっている。そこで、裁縫では個別指導を行ったり、グループで協力させたりして、基礎的技能の定着を図る。</li> <li>・調理法を絞った簡単な調理から始め、用具の使い方や調理法、後片付けのしかたが身につくようにする。</li> <li>・家族の中で自分の役割を見つけ、実践できる具体的な課題を与える。</li> </ul>	
体育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、進んで運動に取り組むとともに、協力、構成などの態度を身に付け、健康・安全に留意しようとする。</li> <li>・自己の能力に適した課題の解決の仕方や運動の取り組み方を工夫する。</li> <li>・運動の特性に応じた基本的な技能を身に付ける。</li> <li>・運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、進んで運動に取り組むとともに、協力、構成などの態度を身に付け、健康・安全に留意しようとする。</li> <li>・自己の能力に適した課題の解決の仕方や運動の取り組み方を工夫する。</li> <li>・運動の特性に応じた基本的な技能を身に付ける。</li> <li>・心の健康やけがの防止について関心を持ち、課題の解決を目指して実践的考え、判断し、それらを表す。</li> <li>・心の健康やけがの防止について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペア学習、トリオ学習、チーム学習を、運動の特性に応じて取り入れ、かかわり合い、協力し合って学習できるようにする。</li> <li>・運動の特性を分析して単元を計画し、運動の特性に応じた楽しさを味わわせる。</li> <li>・めあてに応じた練習の方法を紹介し、児童が学習の進め方を知って主体的に運動や練習し、技能を向上させられるようにする。</li> <li>・体力テストの結果を分析して指導に活かし、年間を通して体力を高めることに取り組む。</li> </ul>	

平成24年度 市谷小学校6年授業改善プラン

	育てたい力	具体的な授業改善策	成果と来年度に向けての課題
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語に対する関心を深め、適切に話したり聞いたり書いたり読書を通して考えたり広げたり深めたりしようとする。</li> <li>・目的や意図に応じ、考えたことや伝えたいことなどについて、的確に話したり、相手の意図をつかみながら聞いたり、計画的に話し合ったりする。</li> <li>・目的や意図に応じ、考えたことなどを文章全体の構成の効果を考え文章に書く。</li> <li>・目的に応じ、内容や要旨をとらえながら本や文章を読む。</li> <li>・伝統的な言語文化に触れたり、言葉の特徴やきまり、文字の使い方などについて理解し使ったりするとともに、文字を書く目的や用紙全体との関係、点画のつながりなどに注意して書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力実態調査を基に、苦手分野の重点的指導を行う。</li> <li>・話し合い活動を、2人で（対話）、またグループ（3～4人）、全体で行う機会をもつ。</li> <li>・友達との話し合い活動をして、共通点や相違点を知るとともに、自分の考えを深める。</li> <li>・自分の考えを明確にし、文章の構成や効果的な表現を考えて書かせる。</li> <li>・事実と感想、意見などを区別して書かせる。</li> <li>・自分の思いや考えが伝わるように、音読を工夫させる。</li> <li>・説明的な文章の構成をつかんで読み、筆者の考え方について自分の意見をもつ。</li> <li>・文学的な文章を読んで、登場人物の心情を考え、それについての自分の感想をもつ。</li> </ul>	
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・我が国の歴史と政治及び国際社会における我が国の役割に関心をもち、それを意欲的に調べ、我が国の歴史や伝統を大切にし、国を愛する心情をもつとともに、平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きていくことが大切であることの自覚をもとうとする。</li> <li>・我が国の歴史と政治及び国際理解に関する社気的事象から学習問題を見いだして追究し、社会的事象の意味についてより広い視野から思考・判断したことを適切に表現している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力実態調査を基に、苦手分野の重点的指導を行う。</li> <li>・児童が自分で調べる学習を多く取り入れ、主体的に学習を進められるようにする。その際、コンピューターや各種の資料を活用する意欲がもてるようなテーマを設定する。</li> <li>・写真や資料集を効果的に活用し、資料から正確に事実を読み取らせる。自分の立場を理解しながら話させる。</li> </ul>	
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数理的な事象に関心をもちとともに、数量や図形の性質などに着目して考察処理したり、論理的に考えたりすることのよさに気づき、進んで生活や学習に活用しようとする。</li> <li>・数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能の習得や活用を通して、日常の事象について論理的に考え表現したり、そのことを基に発展的、統合的に考えたりするなど、数学的な考え方の基礎を身に付ける。</li> <li>・分数の計算をしたり、図形の面積や体積を求めたり、図形を構成したり、数量の関係などを表したり調べたりするなどの技能を身に付ける。</li> <li>・数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、分数の計算の意味、速さの意味、図形の意味及び数量の関係などについて理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力実態調査を基に、苦手分野の重点的指導を行う。</li> <li>・問題解決型の授業を展開し、自力解決場面、集団検討場面における児童の表現力を育成する。自分の考えを伝え合う・話し合う活動では、少人数での話し合い活動などを取り入れ、児童の表現意欲を高める。</li> <li>・自分の考えを筋道立ててわかりやすく表現できるよう、ノートやワークシートの活用の仕方を指導する。</li> <li>・数直線の活用を継続的に指導し、児童が根拠をもって立式できるようにする。</li> <li>・自分の考えを表現するための手段として、数直線、線分図、表、グラフなどを指導する。</li> <li>・朝学習や宿題を活用して反復学習を行い、理解の定着を図る。</li> <li>・発展的な学習を通して、考えたことを話し合う活動を取り入れた授業を工夫する。</li> </ul>	

理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然の事物・現象を意欲的に追究し、生命を尊重するとともに、見いだしたきまりを生活に当てはめてみようとする。</li> <li>・自然の事物・現象の変化とその要因との関係に問題を見だし、条件に着目して計画的に追究し、量的変化や時間的变化について考察し表現して、問題を解決する。</li> <li>・問題解決に適した方法を工夫し、装置を組み立てたり使ったりして観察、実験やものづくりを行い、その過程や結果を的確に記録する。</li> <li>・燃焼、水溶液の性質、てこの規則性及び電気による現象や生物の体の働き、生物と環境とのかかわり、土地のつくりと変化のきまり、月の位置や特徴などについて実感を伴って理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力実態調査を基に、苦手分野の重点的指導を行う。</li> <li>・実験では一人一人が課題をもって実験に取り組むことができるよう導入を工夫し、効果的にＴＴを活用していく。</li> <li>・問題解決型の学習展開を継続して実施し、児童が学習の進め方を理解して、見通しをもって学習できるようにする。</li> <li>・予想、結果などをノートに記述する時間を確保し、継続的に指導することにより自分の考えを表現できるようにする。</li> <li>・一人一人の児童が自分の考えをもって表現できるよう、グループの話し合いの場を設けるなどして発言の機会を増やす。</li> <li>・ノートに実験図・実験経過を整理し、思考の経過を記録させる。</li> <li>・予想を確かめるための実験方法を児童自身に立てさせる。</li> <li>・知識を活用・応用できる知識にするため、体験活動と並行させその根拠を問うことで深い理解へとつなげる。</li> </ul>	
音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創造的に音楽にかかわり、音や音楽に対する関心をもち、音楽表現や鑑賞の学習に取り組もうとする。</li> <li>・音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すような面白さなどを感じ取りながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもつ。</li> <li>・音楽表現をするための基礎的な技能を高め、歌ったり、楽器を演奏したり、音楽を作ったりする。</li> <li>・音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、楽曲の特徴や演奏のよさを理解し、味わって聴く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童による自己評価、相互評価を効果的に取り入れ、音楽表現への関心意欲をさらに高める。ひとりひとりのよさをさらに伸ばす。</li> <li>・表現の活動⇄鑑賞の活動を効果的に配置することで、その題材のねらいへの意識づけをさらに徹底し、繰り返しの中でどの児童にも感受できるようにする。</li> <li>・２人組やグループ活動においては、技能面でのバランスを考慮し、意図的に適切な組み合わせを心がける。個人練習時の個別対応を計画的に行う。</li> <li>・鑑賞の時間を確保し繰り返し聴くことで楽曲の構成や曲想の変化を感じ取ることができるようにする。</li> </ul>	
図画工作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の思いをもって表現したり、鑑賞したりしながら、つくりだす喜びを味わおうとする。</li> <li>・感じたことや見たこと、材料や場所などの特徴を基に表したいことを思い付いたり、形や色、用途や構成などを考えたりする。</li> <li>・感覚を働かせたり経験を生かしたりしながら、表したいことに合わせて材料や用具を使い、様々な表し方を工夫する。</li> <li>・親しみのある作品などの形や色などから、表現の意図や特徴をとらえたり、よさや美しさを感じ取ったりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各課題に「ふり返しカード」を用意し、短い文でも自分自身の努力の成果が感じられるようにする。</li> <li>・各自の考えを尊重しつつ、形や色で表すことのよさを示し、自分の表したいことを見付けていけるようにする。</li> <li>・個別指導を十分に行い、経験の差を縮めてゆく。</li> <li>・作品は必ず展示し、互いのよさを見つけられるように環境を整える。課題によっては「すてきなところ探し」をしてメッセージカードに書き、交換する。</li> </ul>	
家庭	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の成長と衣食住や家族の生活などについて関心をもち、その大切さに気づき、家族の一員として家庭生活をよりよくするために進んで取り組み実践しようとする。</li> <li>・衣食住や家族の生活などについて見直し、課題を見付け、その解</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道具やミシンの操作等の習得までにかかなりの時間を要するようになっている。そこで、個別指導を行ったり、グループで協力させたりして、基礎的技能の定着を図る。</li> <li>・調理法を絞った簡単な調理から始め、用具の使い方や調理法、後片付</li> </ul>	

	<p>決を目指して家庭生活をよりよくするために考えたり自分なりに工夫したりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活の自立の基礎として日常生活に必要な衣食住や家族の生活などに関する基礎的・基本的な技能を身に付ける。</li> <li>家庭生活を支えているものや大切を理解し、日常生活に必要な衣食住や家族の生活などに関する基礎的・基本的な知識を身に付ける。</li> </ul>	<p>けのしかたが身につくようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>家族の中で自分の役割を見つけ、実践できる具体的な課題を与える。</li> </ul>	
<p>体育</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、進んで運動に取り組むとともに、協力、構成などの態度を身に付け、健康・安全に留意しようとする。</li> <li>自己の能力に適した課題の解決の仕方や運動の取り組み方を工夫する。</li> <li>運動の特性に応じた基本的な技能を身に付ける。</li> <li>病気の予防について関心を持ち、課題の解決を目指して実践的考え、判断し、それらを表す。</li> <li>病気の予防について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペア学習，トリオ学習，チーム学習を，運動の特性に応じて取り入れ，かかわり合い，協力し合って学習できるようにする。</li> <li>運動の特性を分析して単元を計画し，運動の特性に応じた楽しさを味わわせる。</li> <li>めあてに応じた練習の方法を紹介し，児童が学習の進め方を知って主体的に運動や練習を進められるようにする。</li> <li>友達とかかわり合い，協力し合って学習を進められるようにして，技能を向上させられるようにする。</li> <li>体力テストの結果を分析して指導に活かし，年間を通して体力を高めることに取り組む。</li> </ul>	